

## 山口支部事業報告

副支部長 井原京子

活動目標	地域包括ケアにおける看護力の強化を図る
評価と今後の課題	地域包括ケアシステムを推進するためには、まず同じ地域で活動する看護職同士の連携が必要だが、支部役員会や講演会の開催により「顔の見える関係づくり」が進みつつある。また、住民の身近な健康相談の場である「まちの保健室」は、地域に密着した地道な取り組みであり、看護力の強化につながっている。 今後「特定健診・がん検診 受診率UP！キャンペーン」を行い、受診率の向上に取り組んでいく。また、今後山口支部共通の新たな看護情報提供書の作成に取り組んでいく。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 ①R1.11.2 山口支部看護研修会 「私もできる！看護研究のポイント」 講師：家入裕子氏 参加者：85人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり支援 ①県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び看護週間行事の開催 (1)各施設で実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室 8回開催 参加者：483人 (2)国際助産師の日事業 R1.11.3 参加者：64人 (3)進路相談 各施設で実施 (4)その他の事業 ①R1.12.14 地域連携推進研修会 「看護情報提供書の活用状況と他職種連携の現状を知る」 他職種とのグループディスカッションによる現状把握と問題抽出 参加者：68人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)表彰候補者の推薦 県協会への協力 (2)その他の事業 ①R1.7.6 支部講演会 「医療現場で活用できるコミュニケーションスキル ～相手を安心させる言葉の伝え方、気持ちの聴き方～」 講師：有限会社 ケイ・アンド・ワイ 温品富美子氏 参加者：129人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部組織の強化に関する事業 (1)支部活動の充実 ①地域会議への出席 6回 ②看護学校3校 入学式、戴帽式、卒業式 祝電 2)組織運営に関する事業 (1)支部集会 R1.7.6 出席者：129人 委任状：1,078人 計：1,207人 (2)支部役員会 5回開催 (3)支部委員会 ①職能委員会 5回 ②教育委員会 6回 ③地域連携推進委員会 6回 ④推薦委員会 5回 ⑤選挙管理委員会 1回(中止) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月は中止した。 3)広報活動事業 (1)広報活動 ①県協会報「きらめき」への投稿